

当初予算可決
232億4700万円

令和3年第1回定例会は2月16日に招集され、3月25日までの38日間の会期で行われました。

令和3年度当初予算及び令和2年度補正予算などが審議され、議案など33件を可決し、陳情1件が不採択となりました。

総務費

2407万円

企
画
費

住んでみよう応援事業費

4451万円

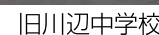
本市への移住・定住に伴う住宅取得等にかかる経費に対する補助金。

委員から

問 子育て転入世帯家賃
応援補助金の内容は。

答 中学生以下の子供がいる子育て世帯の転入が対象であり、民間の住宅を借りた場合
家賃月額2分の1補助（上限月額2万円最長36ヵ月）

7710万円



衛生費

処分事業費

当該処分場に埋め立てられている汚染廃棄物を除去し、県外の処分先へ搬出するための経費。

委員から

問 事業委託の内容は、令和3年度に県外の業者と委託契約を結ぶ予定。汚染廃棄物139立方メートルを掘削や運搬も含めて無害化し処分する。

総務費

地区公民館管理運営費

2146万円

地区公民館の維持管理費が主なもの。

新規に光ブロードバンドの整備に伴い、地区公民館にWiFiフリースポット設置業務の委託など。

民生費

子育てしやすいまちづくり
プロジェクト事業費

2160万円

川辺地域の第1児童館に子育て支援拠点施設を整備するなど、子育て支援体制を強化するための事業計画策定に要する委託料など。

衛生費

新型コロナウイルス
ワクチン接種事業費

1億4882万円

市民を対象に、国が示した接種順位に基づき、医療機関や市が指定する公共施設等においてワクチン接種を行う。

教育費

社会体育指导费

1099万円

市の統一大会やスポーツ教室の実施、B & G 海洋センタープールの管理運営、学校施設開放に係る維持管理費など。

委員から

問 接種計画は。

答 医師会と協議中。

問 医療従事者向けの
先行接種は。

答 南さつま市、枕崎市、南九州市で取り組む。

問 高齢者、一般向けの



委員から

問 令和3年度のふれあい球技大会の競技内容とは。

答 ソフトボール、ソフトバレーボール、グラウンドゴルフをこれまで行ってきたが、人口減少により、競技によっては参加できない地区が出てきたため、地区公民館・体育部長合同会で協議し、グラウンドゴルフのみの開催とする。

令和3年度当初予算 特別会計・企業会計

(単位：千円、%)

区 分	R3予算額	R2予算額	増減額	増減率
国民健康保険事業	5,677,000	5,832,000	▲ 155,000	▲ 2.7
後期高齢者医療	599,200	601,500	▲ 2,300	▲ 0.4
介護保険事業	5,420,400	5,199,800	220,600	4.2
水道事業（収益的支出）	647,296	661,612	▲ 14,316	▲ 2.2
水道事業（資本的支出）	390,137	423,834	▲ 33,697	▲ 8.0
農業集落排水事業（収益的支出）	67,622	67,665	▲ 43	▲ 0.1
農業集落排水事業（資本的支出）	54,689	46,298	8,391	18.1
公共下水道事業（収益的支出）	159,972	214,870	▲ 54,898	▲ 25.5
公共下水道事業（資本的支出）	76,018	59,457	16,561	27.9

国民健康保険事業特別会計

一般被保険者療養給付費

34億6145万円

療養費のうち、自己負担分を除いた保険者負担分を、国保連合会を通じて医療機関等に支払う経費。

国民健康保険事業費納付金

14億5100万円

被保険者の医療費水準、所得水準に応じて県が算出し納付するもの。
対前年比2億2305万円減。



保険事業費

7043万円

特定健康診査等に係る経費。

委員から
問 医療費適正化特別対策事業費の効果は。

産業建設常任委員会審査分

農林水産業費

スマート農業（茶業）モデル事業費

160万円

営農支援システムと茶生産履歴システムの開発等モデル事業実施のための補助金。
事業の負担割合は国が2分の1、市が2分の1。

委員から

問 3カ年継続事業の最終年度になるが、取組の成果は。

答 圃場管理を手入力していたが、スマートフォンやパソコンでの入力により、生産履歴と圃場管理の記録をICTで効率化、関連化できた。

問 システムは茶農家へどのように提供されるのか。

答 茶業振興会から茶農家へ提供する。

市単独土地改良事業費

135万円

地元が事業主体で行う小規模な国・県補助対象外の土地改良事業に対し、50パーセント以内で補助する。

委員から

問 土地改良事業の事業種目と地域が行う申請条件は。

答 農道整備、排水整備、農地整備となる。

事業により基準はあるが、実施面積0.1ヘクタール以上で2名以上の共同施工、農道等については、幅員2.5メートル以上が実施要件となる。

商工費

商工総務費（一般経費）

2125万円

商工業者及び商店街の活性化を図るための各種補助金や特産品PR等に要する経費。

委員から

問 移動スパー支援助成金とは。

答 市内に事業所があるもの、あるいは週に1回以上、1回当たり20キロメートル以上走行して移動販売を行うものを想定している。

問 助成金の内訳は。

答 改装費の補助率は2分の1で1件50万円と走行1キロメートル当たり10円の燃料費で上限50万円を2業者分予算計上している。

委員から

「あなたの取組を応援します」サポート補助金は、事業の需要が高いので補助金の不足が生じないよう、事業者のニーズに沿った柔軟な対応をしていたきた。

川辺仏壇振興費

887万円

川辺仏壇の販路対策、後継者育成支援に係る負担金や旧たばこ耕作組合倉庫に御所車を展示するための改修経費など。



土木費

道路維持費

2億886万円

市道及び管理を委譲されている国・県道の維持管理経費。

委員から

問 年間の道路補修等の要望件数及び実施状況は。

答 約830件の要望がある。要望箇所を現地調査し、危険性の高いものから優先的に対応している。

教育費

平和公園管理費

3245万円

平和公園の維持管理及び公園内の噴水整備に要する経費。

委員から

問 噴水整備に至った経緯と事業内容は。

答 令和2年に長嶋一茂氏ほか4名が知覧特攻平和会館に来館の際、本市への寄附と噴水設置の要望があり、長嶋氏と協議した結果、クラウドファンディングで寄附を募集し、設置する方向で決定した。なお、工事費は循環設備が付いたもので約4千万円を予定している。

問 クラウドファンディングで寄附額が目標額に達しなかった場合は。

答 基金もしくは一般財源等を充てて事業完了を目指す。



噴水完成予想図

委員から

噴水整備について
・設置後の管理費が後年度の負担になる。
・クラウドファンディングの目標額が高い。
・観光振興としても一時的な効果にしかならない。

・長嶋氏の要望ということで、知覧特攻平和会館の入館者や観光客が増加することが期待される。

後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療広域連合納付金

5億9520万円

鹿児島県後期高齢者医療広域連合会に支払う納付金。

委員から

問 1人当たりの医療費が県内で1番高い要因は。

答 要因分析はしていない。今後は国保データベースにより分析し、保健指導や重症化予防にも取り組み、医療費の減額に努める。

介護保険事業特別会計

地域自立生活支援事業費

4500万円

一人暮らしの高齢者等で、家庭で日常生活を営むのに支障のある者に対し、食事の配食を行う事により、食生活の改善や健康増進及び孤独感の解消を図るとともに、安否確認を行うための委託料。

水道事業会計

原水及び浄水費

1億3047万円

配水及び給水費

7098万円

委員から

問 可搬型発電機を2機購入する予定だが、どのような運用を行うのか。

答 非常用発電機の設置がされていない水源に停電時の断水を避けるため、現状の4機から6機体制で断水対策を行う。



可搬型発電機

農業集落排水事業会計

処理場費

1468万円

処理施設、汚水管渠及びマンホールポンプ等の維持管理に係る経費。

委員から

問 処理場施設整備工事の事業内容は。

答 非常用発電機のない知覧垂水地区の停電時対応用の電源切替え基盤を取り付けるもの。

公共下水道事業会計

処理場費

2215万円

汚水管渠建設費

2657万円

新町地区の下水管拡張180メートル、マンホールポンプ取替3カ所及び公共桝設置7カ所の工事費。